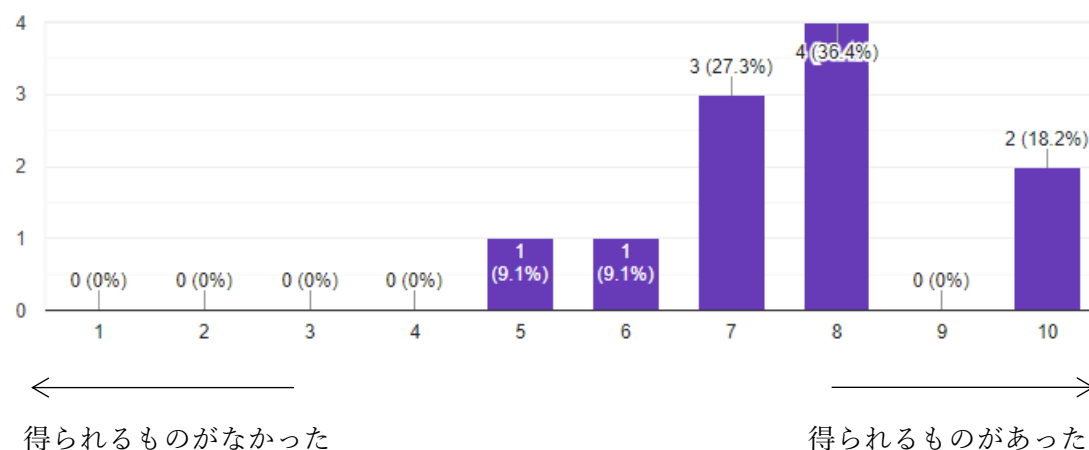


MOT2020 第1日目 講義レポート（2020年7月25日開催）

回答人数 11名

1. オリエンテーションについて

（1）オリエンテーションは全体としていかがでしたか？



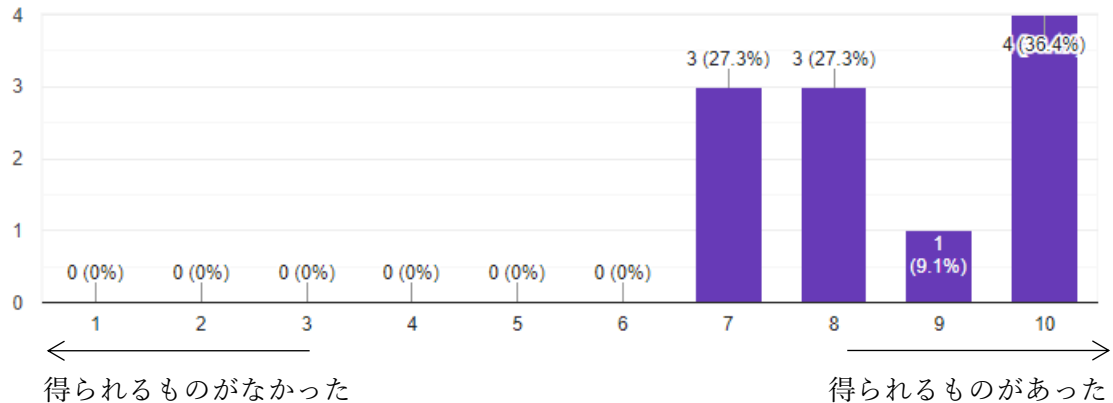
（2）上記の理由と、印象深かった点、お気づきの点、さらに知りたかった点

- ・ WebEX の使い方を個別に指導してもらえた。
- ・ 通常の業務では得られないことが多く、WEB 開催とは有益でした。
- ・ ウェブ会議ツールのトラブルに、随時対応しつつという形でしたが、私も馴染みのないツールですので、今後の使用・活用につなげていければと思います。
- ・ 40 分ほど入れなかったため、参加できた受講生の皆さまの自己紹介部分のみの評価となります。
- ・ 内容、時間配分ともに良かったと思います。
- ・ はじめての参加でしたが学生も参加されていて、自身学生時代の向学心の違いに面食らいました（笑）当日口頭でも申し上げましたが、私は文系。参加者はほぼ理系の方と思います。今後も勉強させて頂きたく。
- ・ 都市活力研究所と神戸大学の取り組みの関係性の理解が深まりました。また MOT の過去の卒業生のお写真を見て気づいたのですが、友人がいて驚きました。これを機に何かコラボレーションができるかもしれないと思いました。
- ・ 私の事前準備が不足しており、森先生、味村様、他の受講生の方にご迷惑をおかけいたしましたして申し訳ございませんでした。
- ・ バタバタしていたので印象が少し薄いです
- ・ 自分がまだ操作に慣れておらず、スムーズにできなかった。
- ・ 休みの日の午後に自宅での参加でしたのでスロースタートとなったことが、結果的に気持ちに余裕が生まれて、最初の講義に入り易かったです。ソフトによって、操作が異なる

ので、もう少し操作の注意点というか取り決めをしていただければ、聞きやすく、盛り上がると思いました。

2. 山本先生の講義について

(1) 講義「勃興するバイオエコノミーと岐路に立つ日本」



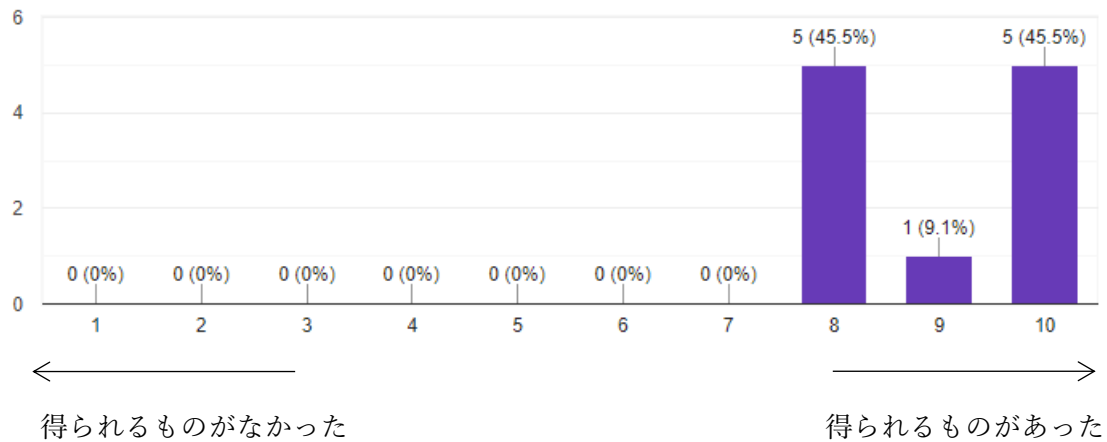
(2) 上記理由、印象深かった点、気づいた点、さらに知りたかった点

- ・質問しなかったです。
- ・各論のところは、私の知識不足のため、ついていくのが大変な箇所もあったが、ボストンとサンディエゴの話は印象深かったです。
- ・世界のバイオ市場やベンチャー企業の紹介、神戸大学の取り組みと業界について幅広く知ることができ、ためになりました。国内他大学発のベンチャーや他大学の取り組みについても興味が湧きました。
- ・山本先生の講義は3度目の受講だったため、内容が重複していたため。
- ・ただ、注目されている分野であることは理解できました。海外の話もちろん面白かったのですが、国内でのお話、投資以外の部分についての話をもう少し詳しく聞きたかったです。なぜ日本は後進国となったのか、その打開策など。原資の少なさに日本が後進国となった原因があるのは承知していますが、それ以外について詳しく聞けると起業や社内起業を考えておられる方のヒントになると思います。
- ・専門がバイオ関連の方にとっては理解しやすい適切な内容だったのかと思いますが、私自身は専門外なので、海外のベンチャー企業の詳細よりは、ゲノム編集やDNA合成などの基礎技術から解説いただけたと、より理解しやすかったと思いました。また、差支えない範囲で構いませんので、配布資料や関連資料を共有いただけたら幸いです。
- ・当日質問入れましたが、他の大学との連携について、ですが鹿児島大学でも大学発ベンチャーに注力しており、様々な研究がなされている経緯あります。連携にご興味あれば繋げる役割ぐらいは担えます。鹿児島大学の隅田教授がウィルス研究をされています。ベンチャー企業としてスティックスバイオテックという会社も設立しておられます。山本先生及び神戸大学として連携に値する、もしくは興味有無についてお知らせ頂ければ有難いです。

- ・①ベンチャー投資において中国の伸びが著しく、近い将来中国がアメリカが抜くだろう、という予想はやはりそうかという印象です。私は米国サンフランシスコに留学しておりましたが、米国に留学する中国人の数は圧倒的に日本人や韓国人より多く、彼らの一部は先端の技術を中国に持ち帰り早々に研究主催者として独立しています。ベンチャー、アカデミアと既に日本は中国の後塵を拝しているという感覚ですが、日本においてはそうは捉えられていないように見えます。
- ・②神戸大学発のベンチャー企業において知的財産の管理をどのようにされているのか興味を持ちました。海外のベンチャー企業とクロスライセンスを成立させようと思うと、大変な苦労があるのではないかと思うのですが、知財管理に割ける労力が少ないと予想される中でどのように対応されておられるのか知りたいです。
- ・バイオ先進国であるアメリカとそれを追いつける中国が存在する中で、日本のバイオ産業が遅れを取りつつある現状をよく理解できました。
- ・各国、仕組みやサポート体制が異なる中で、日本、特に神戸大学での取り組みの意義について理解を深めることができました。
- ・既存の個々のバイオベンチャーの取り組みも大事ですが、今回の講義であったような最重要分野においては一気にスピード感をもってビジネスを立ち上げることの重要性を改めて認識できました。
- ・もし、可能であれば理解を深めるためにレジュメを共有頂くことは可能かご検討いただけますと幸いです。
- ・神戸大学の大学発ベンチャーの構築モデルを学ぶことができたのは良かったです。もっと1つの会社の設立に対して具体的で、リアルな話を深掘りして欲しかったです。
- ・ゲノム編集に興味を持った。
- ・とても夢のある業界で、関わりたいと思える講義だった。
- ・不勉強で世の中の流れや現状が分かっていなかったことに気づかされました。
- ・神戸大学部の名前を耳にしたことがあったのですが、こんなにすごいことをされているとはつゆ知らずでした。分野の異なるところでも無償でまとめられていくことのエネルギーの源泉は何だったのか、海外企業とのクロスライセンスで今後顧客開拓は海外が中心になるのか、今後永続的に発展していく中でリーダーだけでは成り立たないと思います。必要なスタッフで不足がちな人材は何か、など。

3. 新名先生の講義について

(1) 講義「人と組織を動かすプレゼンテーションの極意」



(2) 上記理由、印象深かった点、気づいた点、さらに知りたかった点

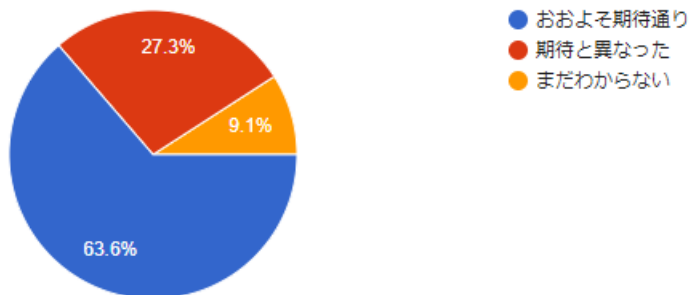
- ・プレゼンだけでなく、初対面の人と話す時にも使えるようなテクニックを学べた。
- ・まさにプレゼンテーションの極意でした。後日、プレゼンテーションの機会があり、さっそく役に立つ場面がありました。感謝しております。
- ・プレゼンテーションが人に「伝わる」ための基礎について講義をいただき、非常に興味深く、今後の資料作成へ活かしていきたいと思います。例で見ていただいたジョブズのプレゼンは講義を聞いた後だとなおさらすごいと感じました。今回の講義では話しきれなかった内容についても興味が湧きました。
- ・新名先生の講義も3回目だったのですが、今回のオンラインでも内容を作り上げておられるのが、さすがプレゼンの講師だなと思いました。今まで学んだことの良い振り返りになりました。
- ・非常に分かりやすい内容で参考にしたいと思いました。一方で、プレゼンの最初に、共感で振り向かせるのは、非常にハードルが高い印象で（聴講側の上司もそのようなスタイルのプレゼンを聞いたことがないと尚更ですが）、実際の場面で具体化するのには相当の訓練と工夫が必要だと思いました。
- ・普段も意識しているプレゼン部分ですが、適格な解説で改めてベース理解が出来ました。有難かったです。
- ・プレゼンテーションにおける「共感」の重要性は理解できましたし、スティーブジョブズ氏のプレゼンの例も大変分かりやすく、なるほどそうかと納得いたしました。私はプレゼンは真面目なタイプですので、感情表現を面白くして聴衆を引き込めるよう練習していきたいと思いました。
- ・これまでも何度かプレゼンテーション研修を受講しました。新名先生の実体験に基づいた講義は非常にわかりやすく、共感できる点も多かったです。また、昨今増えてきているWEB会議でのちょっとしたポイントもご教示いただけまして今後役立つと思います。
- ・これまでは実践あるのみということで、自身での振り返りも行っていませんでしたが、改

めて今回のレジュメを見直して自身のプレゼンテーション力のアップを図りたいと思います。

- ・新しい考え方がたくさんありました。ロジカルライティングは知っていたつもりでしたが、改めて新名先生の意見も加味されて聞くことができ、とても良かったです。
- ・こちらのネットワークの問題で、途中で繋がらなくなったため、生で聴けなくて残念だった。
- ・色の使い方や文字の協調の仕方などの細かい点から、ストーリーの作り方など、わかっているようでわかっていなかった点を整理することができました。自分の場合、プレゼンを作ると資料が膨大になってしまうのですが、その原因もよくわかりました。

4. 初日全体のご感想

(1) 初日の受講を終えて、当初イメージされていた本講座と比較していかがか

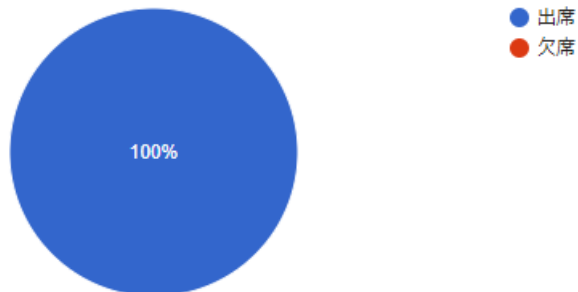


(2) 上記の理由

- ・オンラインとなった点
- ・WEB 開催では臨場感もなく、得られるものも少ないのではないかと懸念していたので、良い意味で、当初のイメージとは異なり、満足しています。
- ・知識的な部分だけでなく、プレゼンテーション技術のように、今後必須となるスキルについての講義を受けることができるという点で、今後の講義にも期待しています。それぞれの講義内容も興味深かったです。
- ・オンラインリモートゆえ臨場感・一体感がないのは仕方ないですね。それも画面越しの初対面ですし。今回に限っては運営側の方々もご苦労されていると思います。そういう意味では参加者メンバーと直接お会いするまでに画面を通して交流を深めておきたいですね。
- ・会社でもビジネス研修を受講することがあり、内容や雰囲気はなんとなくイメージしていたものと近かったように思いました。
- ・両講師の濃密な講義で長時間でしたあっという間に過ぎてしまいました。期待通りというよりも、期待以上の内容でした。
- ・とても役立つ内容で、これからが楽しみです。
- ・期待以上でした。社内でも学会や展示会でもなかなか聞くことができない内容で、話が分

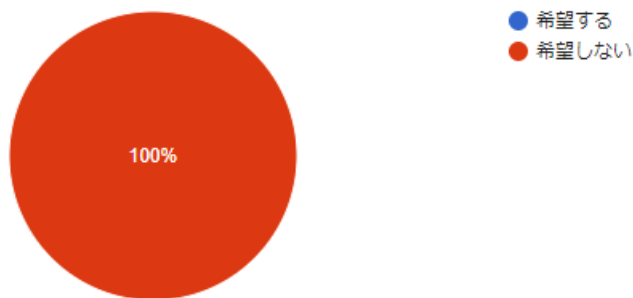
かり易く、最後まで集中して聞くことができました。

5. 次回8／22（土）の出欠について

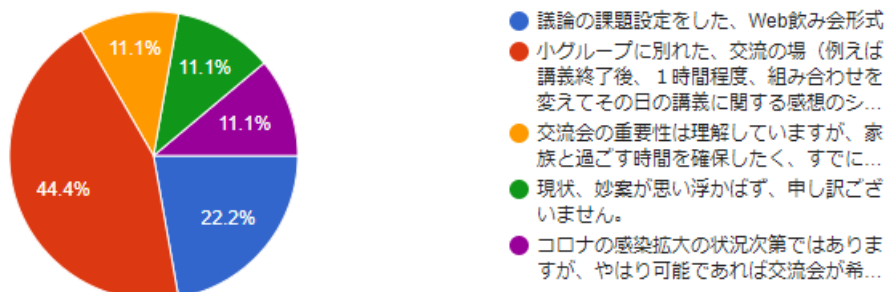


6. 交流について

(1) 次回8月のセッションでショートプレゼンをご希望されますか？



(2) コロナ感染拡大が止まらない状況ですので、交流会も遠隔で企画したく考えています。
以下のどれが効果的かと思われますか？



(3) その他のご提案

- ・web 飲み形式にも賛成です、講師の方ともコミュニケーション取れると良いかなと思います。
- ・お任せします。
- ・特にございません。
- ・特にないです。
- ・もし確固たる目標や意思を持っている方がいれば、それに対してどのように活用できそうか、本人と第3者の意見を出し合う。物の捉え方の参考にしたいです。

7. 受講したご感想、ご要望など

(1) オンライン講義についてのご感想

とても刺激になりました。

- ・大阪に出かけなくても、こんなに有益な機会がいただけるので素晴らしいと思いました。移動時間の節約にもなります。
- ・使い慣れないツールでしたが、慣れれば面白いツールと感じました。使用できるツールの幅を広げるという点でも良い機会だと感じました。
- ・WS形式の講義でない場合、どうしても講義に参加している感が薄れますので、定期的に時間を区切って質問などを受け付けてみては、と思いました。
- ・接続トラブルは想定内で、大きな問題はないと思います。
- ・特になし。先日は初回ゆえバタバタされたと思います。
- ・ネットワーキングの点では対面講義が望ましいと思っておりますが、内容的にはオンラインで全然問題ありません。
- ・オンライン講義でも十分に臨場感が伝わってきました。
- ・トラブル等多いですが、講義形式だとあまりリアルとインプット情報の質や量は大きく変わらないような気がします。対面コミュニケーションを伴ったり、講師と参加者で議論を行うなど、反応スピードが悪いと講義時間が想定より少し多めになるので、ファシリテーターは大変かと思いますが、次回もよろしくお願いいたします。
- ・自分の知識が増えていくのをすごく感じる事ができて楽しいです。
- ・これからの講義内容も自分のものにするぐらいの勢いで学んでいきたいです。
- ・9回目とのことで、内容や進め方が精査されていて、安心して聞くことができました。

(2) 事務局へのご要望、講師へのコメント

- ・職場から不要不急の移動を避けるよう要請が出ており、今後も当面はWEB開催を希望いたします。
- ・興味深い講義ありがとうございました！
- ・今回、最も聴きたい講義の1つが、水野先生の健康関数でしたので、非常に残念です。延期の理由がはっきり聞き取れなかったのですが、今後もコロナの影響が継続するのは必至ですので、何とか今回の枠組みの中で、オンライン会議で実現していただければ幸いです。最新情報でなくて構いませんので、ご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

引き続き宜しくお願いします。

- ・コロナ禍の中、対応を工夫してくださりありがとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。
- ・特にございません。
- ・特にないです。
- ・できれば、事前に資料がほしいです。例えば今回の山本先生の後期の前半は山本先生の講座の HP に記載していることを後で知りました。講義のイメージ作りや予習のために、オープンにしているもの 2, 3 ページでもあれば助かります。専門用語はかなり少ないと思いますが、一般的な用語でも改めて講義を聞く際に、きっちり理解しておくことが大事かと思いましたので。

以上